

令和8年3月27日

瀬戸内市議会議長

小野田 光 様

瀬戸内市議会議員 広野 真智子

### 政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期間	令和 8年 1月 30日
----	--------------

研修会名	地方財政セミナー
開催場所	京都 JA ビル（京都府京都市南区東九条西山王町1）
研修目的・内容	AM 財源をつくる！地方議員のための歳入増加実践策 PM 夕張に学ぶ財政再建—持続可能な歳出削減策 講師：村山祥栄 氏
所 感	●アフターコロナの議員目線 「急激悪化！地方の財政」 財政事情と決算審議&歳入増加策  コロナで見た自治体財政の現状 ・コロナ禍でどの自治体も同じように国から給付金が下りてきたのにも関わらず、それぞれの自治体での使い方の差がその自治体の財政力であるという話から、地方自治の財政とはどのような仕組みで、どのような構成になっているのか。専門用語等の話。



・自治体の財政圧迫の要因の話。結論は行政改革はやり続けなければならない。

・財政の基礎知識

決算とは何か。決算の必要性やポイント、他の自治体の決算の活用事例等。

決算審査の目的は翌年度予算に反映させる事。

・財政再建

歳入を増やす、ふるさと納税について。

ふるさと納税は制度的にそのうち無くなる可能性があるが、制度がある限りは、しっかり活用しておく。

返礼品について。自治体が出したいものより、欲しいものを消費者目線でラインナップを考える。

民間活用維持管理手法

ネーミングライツのトイレの事例紹介

横浜市の広告手法の徹底

即効性のある超過課税

新たな財源確保策の法定外税 等

●夕張に学ぶ財政再建

持続可能な歳出削減策

まず基本の財政破綻とはどのような状態なのか、財政破綻するとどうなるのか…という基本を学ぶ。

・財政再建は歳出にあり。

歳入と歳出のバランスを直さない限り、財政再建は永遠にできない。

大阪府の事例

大阪府財政運営基本条例の話をもとに、財政基本条例は市長の予算件の侵害になる可能性があるが、議会からの働きかけは可能。

改革された主な箇所。収入の範囲内で予算を組む、基金からの借り入れ禁止を明確化、計画性の確保、透明性の確保等

明石市の事例

こども施策 こどもを核としたまちづくり

所得制限や自己負担なしの、明石市独自の無料化。

1, 医療費 高校生まで完全無料

- 2, 給食費 中学校給食も実施し、無料化
- 3, 保育料 第2子以降、無料。副食費無料
- 4, 遊び場 市民プール利用料無料。大型遊具施設は親子とも無料
- 5, おむつ 満1歳まで無料

#### 高齢者の施策

65歳以上の市民、認知症診断費用を無料。

- 1, チェックシート提出者に図書カードを配布
- 2, 認知症の疑いのある人に最大7000円分の検診費用の助成
- 3, 認知症と診断されたら、タクシー券6000円分 等

予算のシフトとして、こども関連の予算は2倍増だが、土木費を半減、公債費を1割減。

・民間委託の新しい形 官民連携について。

- 1, PFS 成果連動型民間委託契約方式  
(自治体が事業の成果指標を設定し、その改善度合いに応じて委託料を支払う民間委託の契約形態)  
池田市、鎌倉市、八王子市、岡山市、大牟田市等の事例紹介。
- 2, SIB 民間からの外部資金調達を伴う成果連動型民間委託契約  
(事業者にとって自由度が高く、創意工夫ができる)  
妙高市のガス事業譲渡及び下水道事業包括的民間委託の事例等。

#### まとめ

財政関連のしくみ等の基本から学ぶことができた。決算から予算への活かし方等、どのように考えていけばよいのか、とても参考になった。

また、歳入増加策でのふるさと納税の魅力的な返礼品の事例はとても参考になり、本市でも実践できそうな事がたくさんあり、今後の議員活動と本市の発展のためにしっかり活かしていきたい。